

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 8 月 13 日 (2020.8.13)

【公開番号】特開 2019-5269 (P2019-5269A)

【公開日】平成 31 年 1 月 17 日 (2019.1.17)

【年通号数】公開・登録公報 2019-002

【出願番号】特願 2017-124205 (P2017-124205)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 6 月 22 日 (2020.6.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定の制御条件の成立に基づいて有利な特別遊技状態に制御する遊技機において、
変位可能な可動部材と、
前記可動部材を変位させる駆動力を付与可能な駆動手段と、
前記駆動手段の駆動を制御可能な駆動回路部と、を備え、
前記駆動手段は、コイルに対して双方向に電流を流すバイポーラ型のステッピングモータであり、
前記駆動回路部から前記駆動手段に、駆動電流を供給可能な駆動電流ラインが設けられていて、
前記駆動電流ラインから電源側に延びる制御ラインに、サージ電圧に基づく超過電流が前記駆動回路部に供給されるのを防ぐことが可能な電源側ダイオードが設けられていることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の遊技機において、
前記駆動電流ラインからグラウンド側に延びる制御ラインに、サージ電圧に基づく超過電流が前記駆動回路部に供給されるのを防ぐことが可能なグラウンド側ダイオードが設けられていることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明の遊技機は、
 所定の制御条件の成立に基づいて有利な特別遊技状態に制御する遊技機において、
変位可能な可動部材と、
前記可動部材を変位させる駆動力を付与可能な駆動手段と、
前記駆動手段の駆動を制御可能な駆動回路部と、を備え、

前記駆動手段は、コイルに対して双方向に電流を流すバイポーラ型のステッピングモータであり、

前記駆動回路部から前記駆動手段に、駆動電流を供給可能な駆動電流ラインが設けられていて、

前記駆動電流ラインから電源側に延びる制御ラインに、サージ電圧に基づく超過電流が前記駆動回路部に供給されるのを防ぐことが可能な電源側ダイオードが設けられていることを特徴とする遊技機である。